



2017-18 年度 国際ロータリー会長メッセージ

2017-18 年度 国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー

ロータリー：変化をもたらす

数年前、知り合った人からある質問をされました：「ロータリーとは何ですか？」シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。どこから説明してよいか分からなかったのです。ロータリーとは何かを、私が知らなかったわけではありません。問題は、ロータリーがあまりに大きく、複雑すぎて、簡単に説明できないことでした。

ロータリーとは、会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体であり、町ごと、地域ごと、そして全世界で活動する団体です。その会員は、地域社会のメンバー、事業人、職業人であり、現役で仕事をする人もいれば、定年退職した人もいます。そして、世界のほぼすべての国で活動しています。120万人の会員一人ひとりが、独自の目標と優先を掲げ、一味違った経験をしています。一人ひとりが、ロータリーを独自の解釈で理解しているのです。

私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義されます。すなわち、ロータリーが私たちに与えてくれる可能性、そして、その可能性を有意義かつ持続可能な奉仕によって実現する方法によって、定義されるのです。ロータリーには、112年の豊かな歴史があります。この間にロータリーは、徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら、ある意味で大きく変わりました。

しかし、その根底にあるものは同じです。それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、ロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まった組織だということです。「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって。

組織として、私たちは、ロータリーとは何か、何をするのかを世界に理解してもらうことが、いかに重要であるかを認識しています。同時に、各クラブがロータリー奉仕を独自に定義することが、かつてないほど重要であると自覚しています。ロータリアンである私たちは、これまでよりも柔軟に、クラブの例会、活動、発展の方法を決定でき、また、もっと多くの女性や多様な会員を迎え入れて、地域社会の特色をクラブに映し出すことに力を注いでいます。長期の計画、持続可能な奉仕、全レベルでのリーダーシップの継続性を重視することで、ロータリーが世界有数のボランティア組織であり続けるよう努力しています。

2017-18年度、「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい遊び場や学校をつくる、医療や衛生設備を改善する、紛争仲裁者や助産師を研修するなど、私たちはその活動が、人数が多かろうが少なかろうが、誰かの人生をより良くしているのだと知っています。ロータリー入会のきっかけが何であれ、私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を得ることができるからです。この充実感は、毎週、毎年、「変化をもたらす」ロータリーの一人であることから湧き出てくるものなのです。

2017-18年度
国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

略 歴

イアン H.S. ライズリー (Sandringham ロータリークラブ所属)
オーストラリア (ビクトリア州)

公認会計士。1976年に自身が設立したIan Riseley & Co.の社長。

私立・公立学校の理事、サンドリンガム市諮問グループのメンバー、Beamaris Sea Scouts Groupの会長、Langi-Taanスキークラブの会長などを務めた経験あり。

現在は多くの慈善団体で名誉監査人やアドバイザーを務めている。

オーストラリア政府より「AusAID Peacebuilder Award」受賞、オーストラリア勲章を受勲。ロータリー財団からは「ポリオのない世界のための奉仕賞」の地域賞を受賞。1978年にロータリークラブ入会。RI財務長、理事、数々のRIおよび財団委員会の委員長と委員などを歴任。

2017－18年度RI会長賞

2017-18 年度 国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー

必須活動

- ・ 2017年7月と2018年1月のクラブ請求書の支払いを遅延なく行う。
- ・ ボランティアに費やした時間と奉仕プロジェクトへの支援を、ロータリークラブ・セントラルで報告する。これにより、世界中でロータリーが与えた影響を測り、広報に活用できる。

クラブのサポートと強化

さまざまな考え方や経験をもつ会員がいれば、クラブに新鮮なアイデアがもたらされ、地域のニーズを幅広い角度から理解できます。クラブが地元や世界に変化をもたらすには、会員の積極的参加を促し、そのスキルと関心を生かし、会員の声をクラブの未来に反映させていくことが大切です。

クラブの会員基盤を広げ、多様な会員を増やし、積極的な参加を促しましょう。

以下のうち少なくとも4項目を達成：

- ・ ロータリークラブ・セントラルで少なくとも10の目標を設定する。
- ・ クラブの戦略計画を更新または立案する。達成をロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ・ 会員数の純増：ロータリーの記録上、2017年7月1日と比べ、2018年7月1日時点で、会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の会員純増を達成する。
- ・ 女性会員の純増：会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を達成する。
- ・ 40歳未満の会員の純増：(1977年7月1日より後に生まれ、2017年7月1日～2018年7月1日に入会した会員が対象) 会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を達成する。
- ・ 例会以外の活動に会員が参加する。ロータリークラブ・セントラルに、クラブの親睦活動を少なくとも1つ入力するか、50%を超える会員がクラブの

奉仕活動に参加したことを記録する。

- ・ 地域社会におけるロータリーの影響を広げるために、新しいロータリークラブまたはロータリー地域社会共同隊(RCC)を提唱(または共同提唱)する。RCCを提唱するには、ロータリー地域社会共同隊結成書式に記入し、RIに提出する必要がある。新しいロータリークラブを提唱する場合、新クラブが設立申請書を提出する際に提唱ロータリークラブ名がRIに報告される。
- ・ 若い人のロータリーへの参加を促すため、インターアクトクラブまたはローターアクトクラブを提唱(または共同提唱)する。報告方法：インターアクト／ローターアクト提唱(共同提唱)書式を interact@rotary.org または rotaract@rotary.org に提出する。

人道的奉仕の重点化と増加

地元や海外での奉仕プロジェクトを通じて、クラブは世界的な人道的問題に取り組みます。これには、平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地元経済の発展、環境保護、ポリオ撲滅などが含まれます。

ロータリアン、若い世代、ロータリー学友、一般の人びとに、ロータリープログラムや重点分野の活動への参加、およびロータリー財団への寄付を呼びかけ、地元や世界に変化をもたらしましょう。

以下のうち少なくとも4項目を達成：

- ・ ポリオ関連の募金活動またはアドボカシー(支援呼びかけ)イベントを開催する、または、そのようなイベントに会員が参加する(リソースは endpolio.org/ja から入手可能) 報告方法：ロータリーショーケースにイベントを掲載する(カテゴリーで「ポリオ撲滅」を選択)
- ・ グローバル補助金または地区補助金を利用したプロジェクトを少なくとも1件提唱する。補助金に関する詳細は www.rotary.org/ja/grants を参照のこと。

- ・環境に焦点を当てたプロジェクトを少なくとも1件実施する。報告方法:実施したプロジェクトをロータリーショーケースに掲載する(「カテゴリー」で「環境」を選択)
- ・より大きな成果をもたらし、プロジェクトの幅を広げ、可視性を高めるために、地域内のほかのロータリークラブと協力する。ロータリークラブ・セントラルまたはロータリーショーケースでこのプロジェクトを報告する。
- ・持続可能なプロジェクトにロータリーファミリーに参加してもらおう。ローターアクター、インターアクター、ロータリー地域社会共同隊、ロータリー学友に、クラブのプロジェクトや行事に参加してもらおう。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ・ロータリーがさらに多くの奉仕を行っていきけるよう、2016-17年度よりもロータリー財団へのクラブからの寄付を少なくとも10%増やす(日本円で計算)ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ・ロータリー財団のいずれかの基金に25ドル以上を寄付する会員の数を増やす。
- ・年次基金への会員一人あたりの平均寄付額が少なくとも100米ドルとなる。
- ・ロータリーのクラウドソーシングサイトである「アイデア応援サイト」を利用して、プロジェクトを支援するか、クラブの地元または海外でのプロジェクトへの支援を募る。

ロータリー公共イメージと認知度の向上

公共イメージが良くなれば、クラブと地域社会との関係も良くなり、入会への関心も高まります。

地元や世界に変化をもたらすクラブの活動について魅力あるストーリーを伝えることで、地域社会でクラブの公共イメージを良くし、ロータリーへの認知度を高めましょう。

以下のうち少なくとも4項目を達成：

- ・ロータリーのイメージを強化するために、クラブのあらゆるコミュニケーションに、ブランドのガイドライン、テンプレート、そのほかのリソースを使う(www.rotary.org/ja/brandcenterから入手可)ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ・クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを定期的に更新して、クラブの活動を紹介し、地元や世界でのロータリーの活動成果を伝える。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ・世界ポリオデーを支援するために、地元イベントを開催し、その周知を図る。イベントを[endpo-](#)

lio.org/jaから登録する。

- ・地元の職業人、市民団体、ロータリー学友のための(ネットワークづくりのための)交流会を少なくとも1回開くことで、地域社会の人びとの参加を促す。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ・1つまたは複数の企業、政府機関、あるいは非政府団体と提携し(または提携を継続し)、1つのプロジェクトで協力する。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ・地元地域で重要な問題を扱った地域フォーラムまたはセミナーを開催する。このフォーラム/セミナーでは、問題への解決策を見つけるために地元の人たちを集め、クラブの活動を紹介する。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ・クラブのプロジェクトやイベント、または募金活動を地元メディアに報道してもらおう。ロータリーショーケースまたはロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ・少なくとも1名のロータリー青少年交換学生を派遣または受け入れるか、少なくとも1名のRYLA参加者を支援することによって、平和を推進し、未来のリーダーを育成する。ロータリークラブ・セントラルで報告する。